

あつぎ郷土博物館NEWS1月号

特別展 国指定重要文化財がやって来る

ドグウ集まれ！③

あつぎ郷土博物館で、特別展「ドグウ集まれ！」開催中です。国指定重要文化財を含む土偶及び関連資料約120点を展示、ご来館をお待ちしています。

土偶は縄文時代を代表する遺物のひとつですが、続く弥生時代になっても一部では伝統が受け継がれていました。

写真の資料は山梨県の岡遺跡から出土した容器形土偶で、弥生時代中期に作られたものです。2个体出土しており、髪形や顔の表現から男女と考えられています。

頭頂部には穴が開いており、内部は空洞で容器状になっています。容器形土偶には内部に幼児の骨や歯が納められていたものもあり、蔵骨器として用いられていたと考えられます。

内部から出土する骨は幼児のものであることから、幼くして亡くなった子を悼む気持ち、再生を願う祈りが込められていたのではないかと考えられています。

土偶を骨を入れる容器として利用するというのは、縄文時代の土偶には見られなかった使われ方で、弥生時代になると土偶の持つ役割が変化してきたのではないかと考えられます。そして、弥生時代中期を最後に土偶は姿を消します。



岡遺跡出土 容器形土偶
山梨県指定文化財（山梨県立考古博物館所蔵）

●会 期：令和6年10月12日（土）～12月8日（日）

●入館料：無 料 *展示会の詳細は右のQRコードへ



あつぎ郷土博物館 11月の予定

日	曜日	行事内容	講師等	時間
重要文化財がやって来る「ドグウ集まれ！」12月8日まで				
4	月	*特別展講座 縄文世界の顔身体表現	中村耕作(国立歴史民俗博物館)	14:00 ～16:00
9	土	*特別展講座 ミニ土偶づくり	神奈川県教育委員会文化遺産課	9:30 ～16:00
		土偶展ギャラリートーク② 参加自由	文化財保護係担当職員	14:00 ～15:00
14	木	あつぎの古文書解読会 参加自由	古文書解読会	14:00 ～15:00
21	木	あつぎの古文書解読会 参加自由	古文書解読会	14:00 ～15:00
24	日	白鳥兄弟の土偶マイム 参加自由	白鳥兄弟	①11:00～ ②14:00～
		**厚木歴史講座 霜月騒動と安達一族 主催:厚木毛利氏プロジェクト 会場:アミューあつぎ	飯田好人(当館学芸員)	14:00 ～16:00
25	月	休館日		
28	木	あつぎの古文書学習会 参加自由	古文書解読会	14:00 ～15:00

⇒ の展示関連講座は、事前申込制です。電話(*博物館 225-2515、**藤井様 070-6408-9125) または市講座予約システムからお申込みください。

資料調査報告

●二つの秋葉大権現碑

本年1月、当館で開催した「火之用心」展でもご紹介した厚木の依知神社にある秋葉山大権現碑(写真)、同じものが秋葉山にもありました。教えて下さったのは、浜松市の文化財係。全く同じ形、碑文ということです。

碑文には、清川村の煤ヶ谷石工「山田久吾郎」の名が刻まれています。彼らは厚木の七沢石工、伊勢原の日向石工と同様、信州高遠出身の石工。明治期までは本籍地と当地を行き来していた職人です。

秋葉山に建碑された秋葉大権現碑が、どのように発注されたのか、秋葉山内に建碑、寄進のシステムなどその詳細は不明ですが、他地域の事例も知りたいところです。秋葉信仰だけでなく、高遠石工の活動とのつながりについても新たな興味が湧いてきました。



- あつぎ郷土博物館 開館時間 午前9時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)
休館日 毎月最終月曜日 年末年始(12/29～1/3)
- 古民家岸邸 開館時間 午前10時から午後3時まで(入館は午後2時30分まで)
休館日 月曜日と火曜日(祝日の場合は翌平日) 12/25～1/3



(申込み・問合せ) あつぎ郷土博物館
〒243-0206 厚木市下川入1366-4 電話 046-225-2515
Mail 8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp FAX 046-246-3005